2021 年度 インターネット配信研修[オンデマンド] プログラム

研修分類	分類 2 ラダーと連動した継続教育
研修番号	127
研 修 名	【JNA ラダーレベルⅢ到達のための研修】 ケアの受け手の全体像把握のためのアセスメントの統合 【2018 年度制作】
研修目的	ケアの受け手の全体像を把握するために必要なアセスメントの統合方法を学ぶ。
主な対象	「看護師のクリニカルラダー(日本看護協会版)」(JNA ラダー)レベルⅡ **【特記事項】** ・レベルⅡの看護師が、レベルⅢ到達を目指し受講する研修 ・JNAラダーの 4 つの力のうち、特に「ニーズをとらえる力」「ケアする力」との関連が深い研修
研修時間	97 分

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
-	**オリエンテーション**	(事務局)	-
1	**導入** 1. 本研修での学習を通して目指す実践(OJT) 2. 事例紹介	宇都宮 明美 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 准教授 急性・重症患者看護専門看護師)	7 分
2	**ケアの受け手のセルフケア能力を向上させるためのニーズのとらえ方** 1. 身体的・精神的・社会的・スピリチュアルな側面からの情報収集 2. 収集した情報に基づくアセスメント	宇都宮 明美 (前掲)	29 分
-	**2 章確認テスト**	3 問	-
3	**疾患の理解によるニーズの判断と看護計画** 1. ケアの方向性を考えるための緩和ケアと ACP 2. ケアの受け手の個別性を踏まえたニーズの判断(優先順位の判断) 3. 看護計画の立案 4. 立案した看護計画の実施と評価	宇都宮 明美 (前掲)	19 分
-	**3 章確認テスト**	1 問	-
4	**全体像把握のためのアセスメントの統合とセルフケア能力の向上にむけたケアの提供** 1. 急性期 2. 慢性期 3. 在宅療養期	宇都宮 明美 (前掲)	42 分
-	**4 章確認テスト**	1 問	-
-	**全体確認テスト**	5 問	-

※収録・編集時点の講師の所属・経歴を記載しています

2021 年度　インターネット配信研修[オンデマンド]　プログラム

研修分類	分類２　ラダーと連動した継続教育
研修番号	135
研 修 名	【JNA ラダーレベルIV到達のための研修】 ケアの受け手の自己決定を支える多職種の協働・連携　【2019 年度制作】
研修目的	患者のケアのプロセスに応じて、希望に沿ったケアを提供するために、多職種・地域で協働し看護師として行うべきことや考え方を学ぶことができる。
主な対象	「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（JNA ラダー）レベルIII **【特記事項】** ・レベルIIIの看護師が、レベルIV到達を目指し受講する研修 ・JNAラダーの４つの力のうち、特に「協働する力」「意思決定を支える力」との関連が深い研修
研修時間	99 分

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	視聴時間
-	**オリエンテーション**	(事務局)	-
1	**ケアの受け手と周囲の人々の状況の把握と整理** 1. 本研修で目指す学習 2. ケアの受け手の状況および場の予測的な把握 3. 現状の課題と関係者の整理	宇野　さつき (医療法人社団新国内科医院 看護師長　がん看護専門看護師)	18 分
-	**1 章確認テスト**	1 問	-
2	**多職種や地域との連携** 1. 多施設多職種との協働・連携 2. カンファレンス等におけるファシリテーションと合意形成	宇野　さつき (前掲)	13 分
-	**2 章確認テスト**	2 問	-
3	**ケアのプロセスにおける協働と意思決定支援** 1. 意思決定プロセスの意図的な促進 2. 看取りに向けた支援	宇野　さつき (前掲)	11 分
-	**3 章確認テスト**	1 問	-
4	**疾病の発症や重症化予防から急性期・慢性期・在宅医療・看取りに至る全ての健康段階におけるケア** 1. 事例紹介 2. 急性期：約１週間 3. 慢性期：術後１週間～退院まで 4. 在宅療養：約３ヶ月 5. 看取り：約３週間	宇野　さつき (前掲)	57 分
-	**4 章確認テスト**	1 問	-
-	**全体確認テスト**	5 問	-

※収録・編集時点の講師の所属・経歴を記載しています